

第22回京都創生連続セミナー

おん ちまき し かわ ぼた とう き
御粽司川端道喜が見た京の歴史

入場
無料

日時 平成26年12月6日(土) 14:00～16:00

会場 京都商工会議所3階 講堂 (京都市中京区夷川上ル)

◎地下鉄・烏丸線「丸太町駅」(南6番出口)から地階で直結
◎京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車、烏丸通りを南へ約3分

定員 250名

※事前申込みが必要です。(応募多数の場合は抽選)

京都創生推進フォーラムと京都市では、歴史と伝統を受け継ぎながら、世界の人々を魅了し続ける京都を、未来に大切に引き継いでいくために、皆ができることを考えるきっかけとなるよう、京都創生連続セミナーを開催しています。今回は、粽の老舗「御粽司川端道喜」16代代行の川端知嘉子氏を講師にお迎えし、室町末期から天皇が東京に移られるまで、御所に入りし朝食を献上し続けたお話や、織田信長や豊臣秀吉、千利休らと初代道喜の関わり等、約500年の歴史を持つ「川端道喜」の興味深いエピソードを交えながら、粽づくりをはじめとする伝統文化の継承の難しさや意義についてお話しいただきます。

プログラム

- ◇趣旨説明 「国家戦略としての京都創生」の取組について
- ◇講演 御粽司川端道喜が見た京の歴史

講師 川端 知嘉子(かわばた ちかこ)氏 (御粽司川端道喜16代代行)

京都市生まれ。京都市立芸術大学日本画専攻科を卒業後、同校非常勤講師を経て、神戸山手女子短期大学(現：神戸山手短期大学)芸術科講師を務める。昭和61年、御粽司川端道喜16代と結婚。平成12年に16代が病没した後は、画業を続けながら、義母より和菓子作りを習い、16代代行として、粽や餅、菓子などの伝統的な製法の継承に取り組んでいる。創画会准会員。



◆申込方法 電話かFAX、または電子メールで、11月21日(金)までに、京都いつでもコール(京都市市政情報総合案内コールセンター)へお申し込みください。申込みの際には、①催し名「第22回京都創生連続セミナー 御粽司川端道喜が見た京の歴史」、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤代表者氏名(ふりがな)、⑥同伴者全員の氏名(※団体でお申し込みの場合)をお伝えください。お申込みいただいた方(団体の場合は代表者)へは、申込み締切日(11月21日)以降に、当落に関わらず連絡ハガキを送付します。

◆申込・問合せ先【京都いつでもコール】電話番号 **075-661-3755** FAX番号 **075-661-5855**
電子メール(ホームページの送信フォームをご利用ください) <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
※かけ間違い等にご注意ください。

◆主催 京都創生推進フォーラム 京都市
＜京都創生推進フォーラム運営委員会委員＞(順不同)
京都商工会議所、(一社)京都経済同友会、(株)京都新聞社、(公社)京都市観光協会、(公財)京都市芸術文化協会、
(公財)大学コンソーシアム京都、(公財)京都市景観・まちづくりセンター、京都府、京都市、
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー(事務局) 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階 TEL. 075-212-4540

◆後援 京都創生百人委員会

【第22回京都創生連続セミナー(12月6日)FAX 応募用紙】

参加者	代表者 ふりがな 氏名	同伴者 ふりがな 氏名	様	様
	連絡ハガキ送付先住所(〒 -)			
	TEL () -			

FAX.075-661-5855

※この個人情報は、本セミナーの運営以外には使用しません。